

# 2018年3月期 第2四半期 決算説明会

2017年11月1日

NECネットエスアイ

(銘柄略称：NESIC 証券コード：1973)

代表取締役執行役員社長

牛島 祐之

**代表取締役執行役員社長  
牛島 祐之（うしじま ゆうし）**



**略歴**

- ・ 1984年 当社入社
- ・ 主に営業部門における販売活動や営業戦略の立案に携わるその間、EmpoweredOffice事業の立上げに参画
- ・ 2014年より当社取締役  
連結子会社化したキューアンドエー株式会社の副社長、社長

**2017年6月 代表取締役執行役員社長に就任**

## 私の使命

更なる成長に向けた当社グループの変革

### 再成長実現に向けて

- 強くて魅力的な会社へ
- 新しい魅力ある最先端事業の創出
- コミュニケーション

強さは利益として表れる

# 目次

1. 上期実績概要
2. 通期業績見通し

# 1. 上期実績概要

## 2. 通期業績見通し

## 営業利益は、1Qの悪化を取戻し、前年同期比増加

- 継続的なコスト構造改革の成果等により、1Qの不採算案件の影響をカバーし、売上総利益率が改善(+0.7pt)
- 受注高は、前年2Qに受注した大型PJ(約130億円)の反動により、前年同期比減少

(単位：億円)

	17年3月期 上期	18年3月期 上期	前年同期 差/比	上期予想値 (7月31日)
受注高	1,444	1,287	△11%	1,400
売上高	1,188	1,199	+1%	1,200
売上総利益率	15.2%	15.9%	+0.7pt	-
営業利益	17	25	+8	20
(営業利益率)	(1.5%)	(2.1%)	+0.6pt	(1.7%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10	16	+6	11
(四半期純利益率)	(0.9%)	(1.3%)	+0.4pt	(0.9%)

# 2018年3月期 上期 セグメント別売上高／営業利益

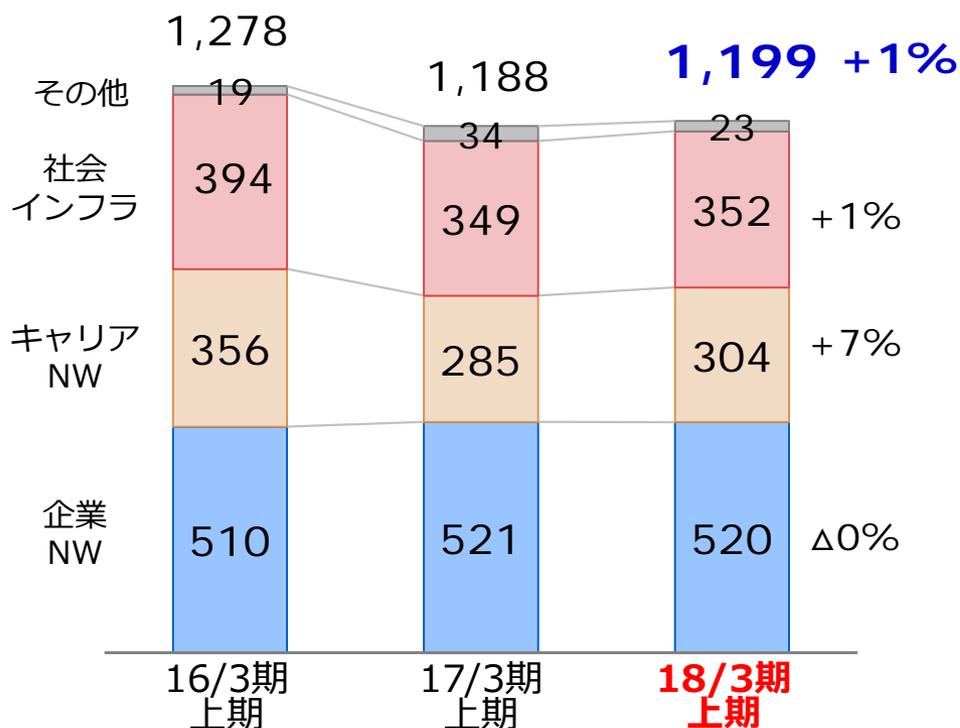
売上高 : キャリアNWの増加により、前年同期比増加

- 社会インフラは太陽光PJが売上貢献し、前年同期比横ばい

営業利益 : 社会インフラの悪化を企業NWおよびキャリアNWがカバーし、全社で増益

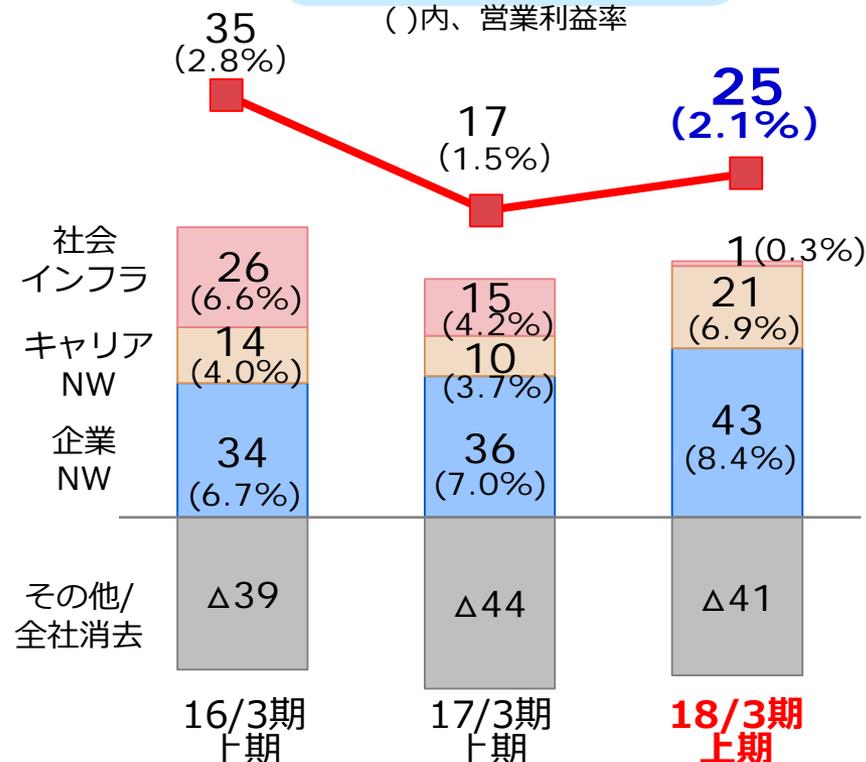
(単位：億円)

## 売上高



## 営業利益

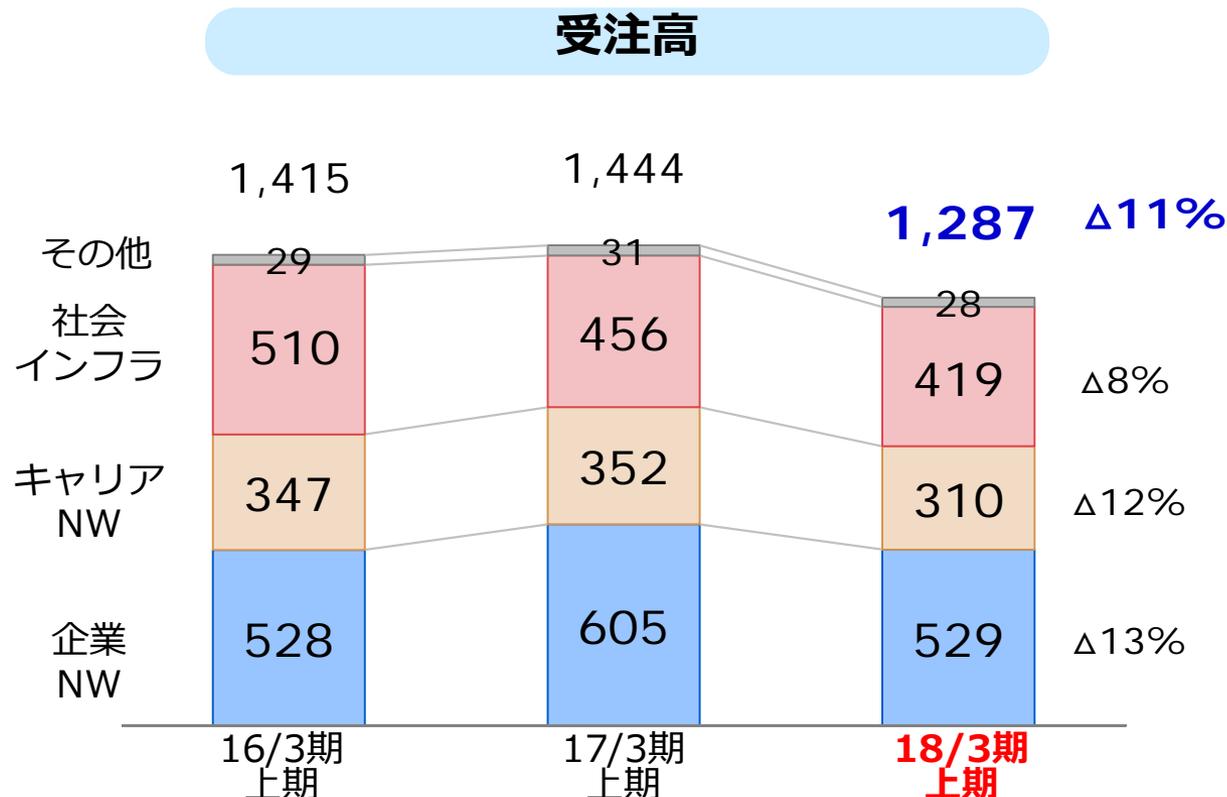
( )内、営業利益率



## 前期受注の大型太陽光PJの反動減により、前年同期比減少

- キャリアNWにおける通信事業者向けの受注環境は改善  
※太陽光PJ反動+前期大型保守(2年分)の影響により減少

(単位：億円)



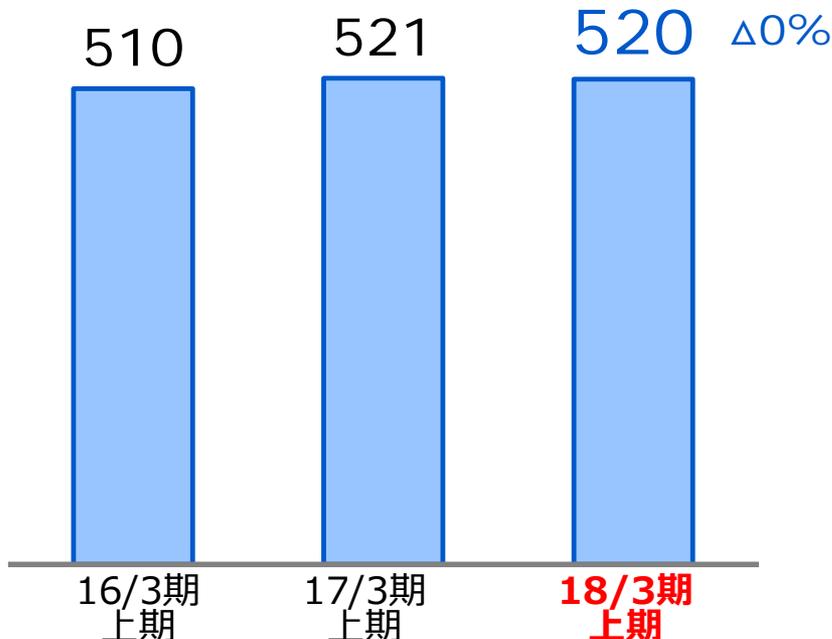
売上高 : 前年同期比横ばいも、働き方改革関連分野は拡大

- EmpoweredOffice売上高 : +3%

営業利益 : 原価率が改善し増益

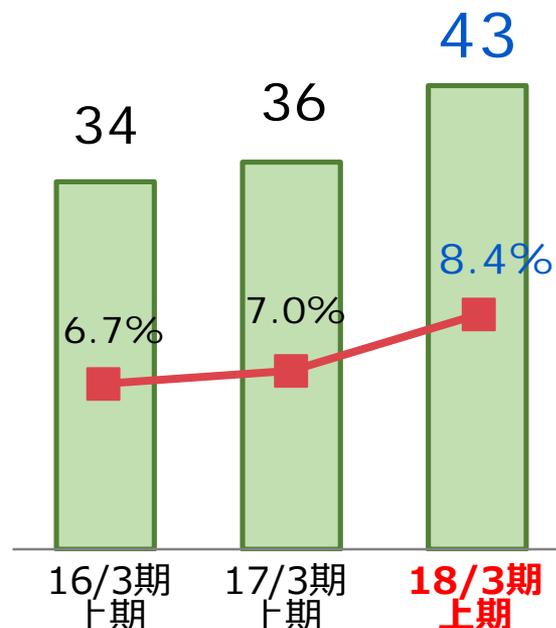
## 売上高

(単位 : 億円)



## 営業利益

[ ■ 営業利益率 ]

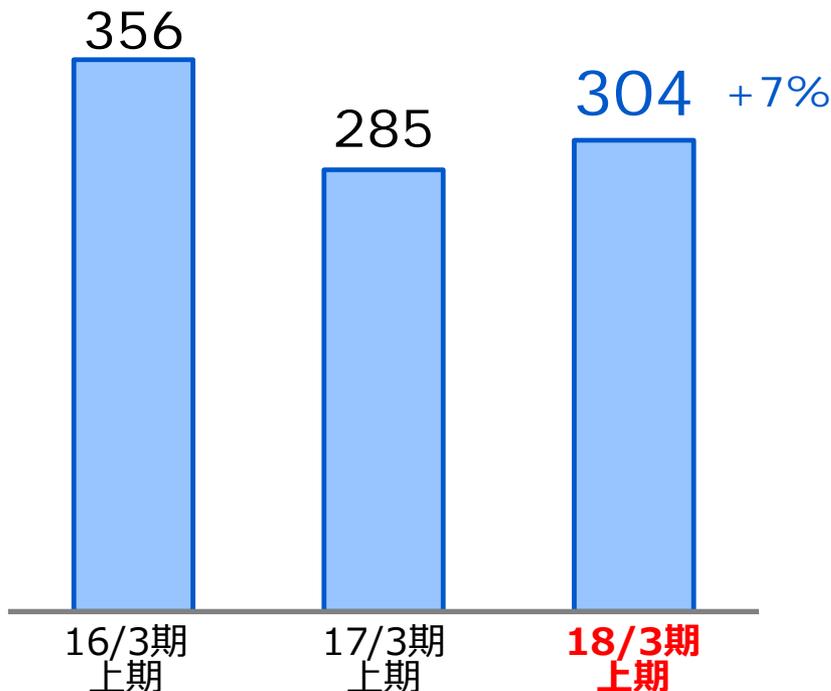


売上高 : 通信事業者向けが拡大し、前年同期比増加

営業利益 : コスト構造改革効果に加え、売上増により増益

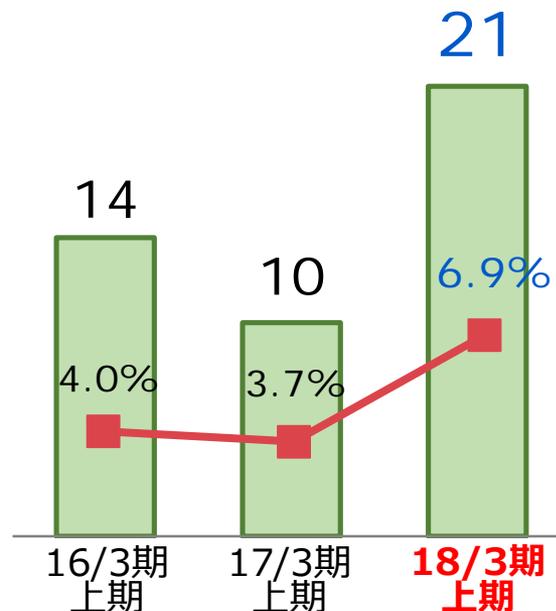
(単位: 億円)

## 売上高



## 営業利益

[ —■— 営業利益率 ]

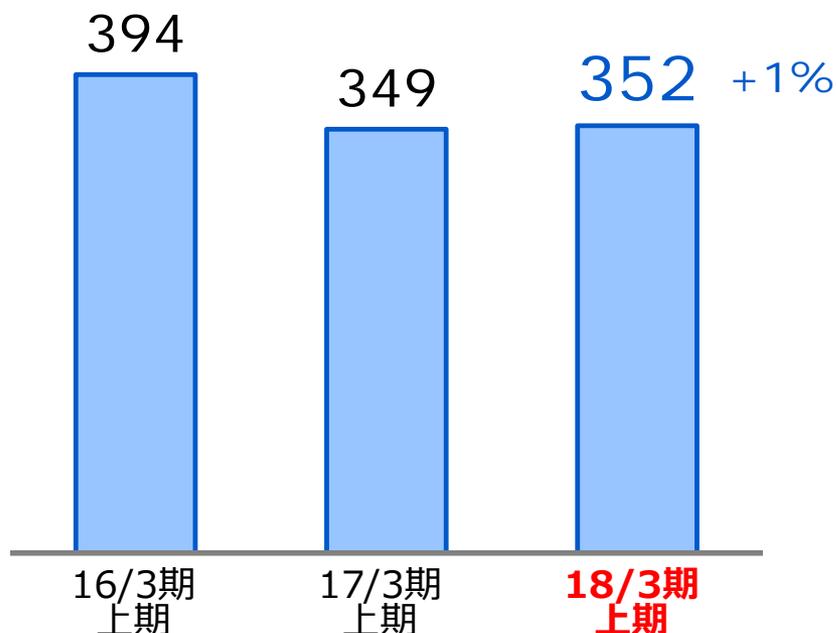


**売上高** : 海外事業が減少も、大型太陽光PJが売上貢献し、前年同期比横ばい

**営業利益** : 成長に向けた費用増(リソース確保、SGA)や売上MIXの悪化および1Q不採算案件(海外鉄道案件)の影響により減益

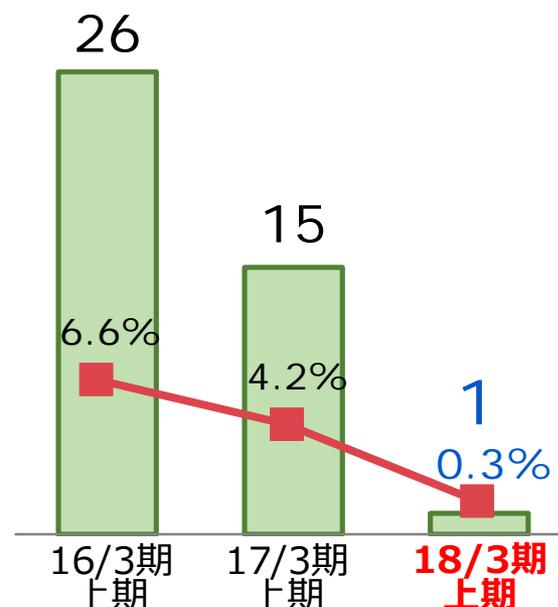
(単位: 億円)

## 売上高



## 営業利益

[ —■— 営業利益率 ]



## 注力事業は強弱あるも拡大



### サービス事業

※EmpoweredOffice、サイバーセキュリティ、IoT/MVNO

- EmpoweredOffice、サイバーセキュリティ、IoT/MVNO各分野が拡大
- テレワークなどの新サービス投入など、成長に向けた種まきを着実に実行

### インフラ事業

※放送・CATV、防災、道路・鉄道、メガソーラー

- メガソーラーが牽引
- 下期に向け新規メガソーラー案件が顕在化

### グローバル事業

※インバウンド、アウトバウンド

- サウジ事業が減少も、ミャンマー堅調

## 成長注力分野における種まきを着実に実行

- 働き方改革分野への取組み強化
  - ✓ テレワーク、AI活用 など
- 下期に向け新規メガソーラー案件が顕在化

## 収益力の強化が進展

- 企業NW、キャリアNWを中心に  
売上総利益率が改善し、増益を実現

1. 上期実績概要
- 2. 通期業績見通し**

# ■ 全社で期初予想を目指す

(単位：億円)

	17年3月期 実績	18年3月期 予想	前期差/比
受注高	2,792	2,800	0%
売上高	2,579	2,700	+5%
営業利益	100	105	+5
(営業利益率)	(3.9%)	(3.9%)	0.0pt
当期純利益	65	67	+2
(当期純利益率)	(2.5%)	(2.5%)	0.0pt

(予想値は2017年10月31日現在のものです)

## トツプラインの拡大

- 注力事業の再加速 ～種まきの刈取り
  - ・働き方改革、マーケット拡大、新技術投入

## 社会インフラ事業の回復

- メガソーラーへの対応力強化
- 更なる原価低減の推進
  - ・資材費低減、内製化による外注費削減 など

## 上期に取り組んできた新たな事業の種を、下期で刈り取り

### 働き方改革

全社員参加による社内実践の本格化

新ソリューションの投入

共創ワークソリューション「Zoom」 / RPAソリューション

「EmpoweredOffice Center」リニューアル

### マーケット拡大

下期につながる注力分野での取り組み強化

- ・メガソーラーの新規案件獲得
- ・ホテル、大学向け大型案件獲得

### 新技術投入

完全自律型搬送ロボット「Relay」

AIを活用したソリューション

サイバーセキュリティ対策 / ヘルプデスク対応の自動化

仮想ネットワーク技術「SD-WAN」

## 働き方改革関連事業の拡大

### ● 全社員による働き方改革の実践本格化

- ・ テレワーク制度を全社員を対象に本格導入
- ・ 役員、社員も含めたテレワークデイへの参加
- …報道・記事掲載等、メディアへも多数の露出



テレワークで役員会議を開催  
※共創ワークソリューション「Zoom」活用

▶ ブランド力の向上…本社見学者・引き合いが増加

### ● EmpoweredOffice Center(EOC)のリニューアル

- ・ AIや顔認証等の最先端技術の導入
- ・ EOCと地域拠点をつなぎ、日本全国・海外へのお客様に対応



▶ 今後、来場者数を1.5倍へ、商談機会の創出

➡ EmpoweredOffice事業 売上500億円超へ

## マーケット拡大：メガソーラー分野

エクセリオ

- 前期に受注したX-Elio社プロジェクト(約155億円)は、順調に遂行中

▶ 土木フェーズが進展し、電気・パネル工事に着手  
(計画通りに進捗)



- 下期受注に向け新規メガソーラー案件の具体化が進展

## ➡ 新規受注の獲得と採算性改善へ

- ・ 国内金融機関との連携強化による提案活動
- ・ 大規模PJ遂行ノウハウを活かしたコスト効率化を推進

## 新技術投入によるSI/サービス事業の拡大

～ベンチャー企業などの先進的取組みと当社SI/サービス提供力との融合～

### 取組み事例

サビオーク

#### ● 米Saviok社完全自律型搬送ロボット「Relay」 品川プリンスホテル様へ採用

※Saviok, Inc：2013年設立の自動搬送ロボット専門メーカー。  
米メディアRBR[最も影響力が大きい世界50ロボット企業2016]に選出

- ロボットと内線電話、エレベーター、自動ドア等とのシステム連携  
…SI/インフラ構築、運用サービスまで提供

- ▶ ホテル、オフィス、マンション、工場、病院、介護施設等へ展開

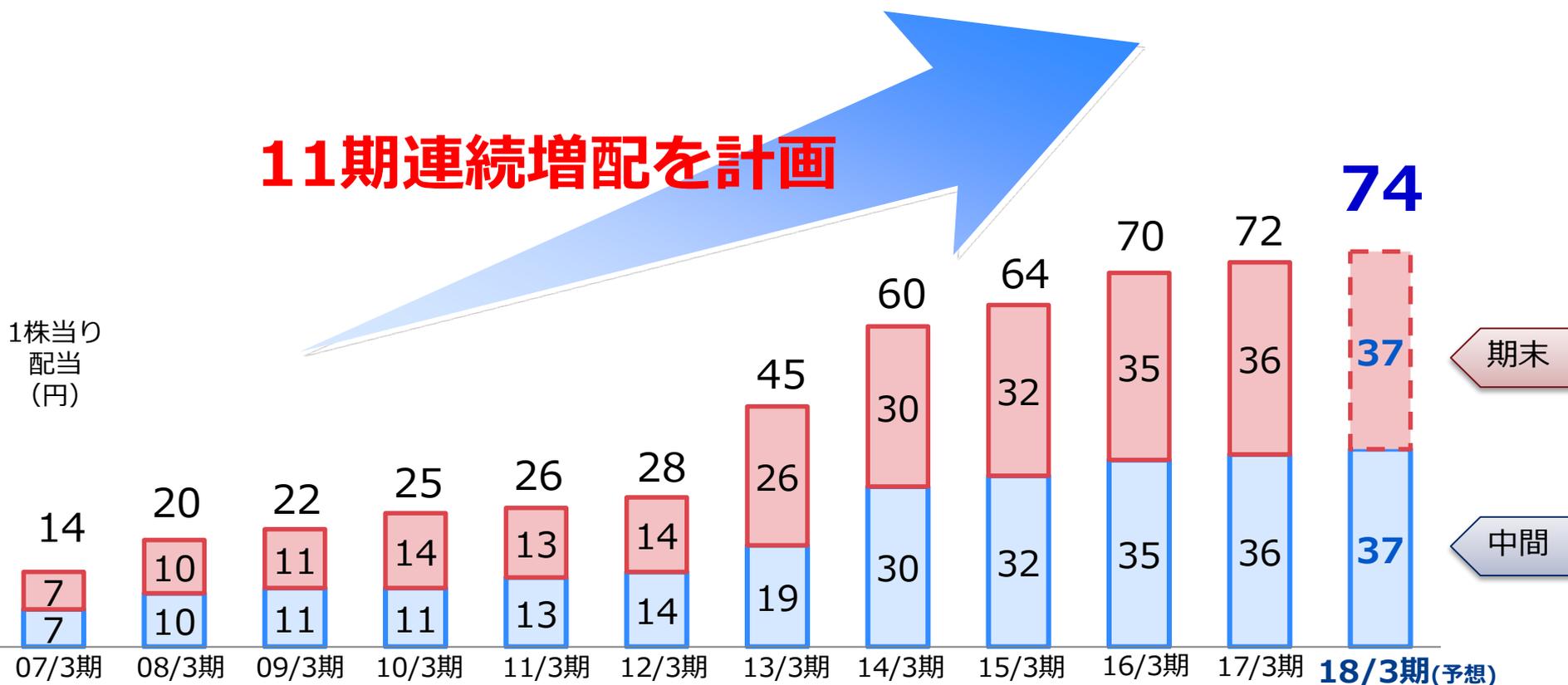


➡ 更なる新技術/新商材の発掘 + 当社サービス基盤  
…新ソリューションの投入

## ■ 期初計画どおり、37円/株の中間配当を実施

- 期末配当計画も変更なし

**11期連続増配を計画**



# 強くて魅力的な会社へ

夢と高い志

イノベーション

強みを磨く

# (参考)2018年3月期 上期(17年9月末) バランスシート

(単位：億円)

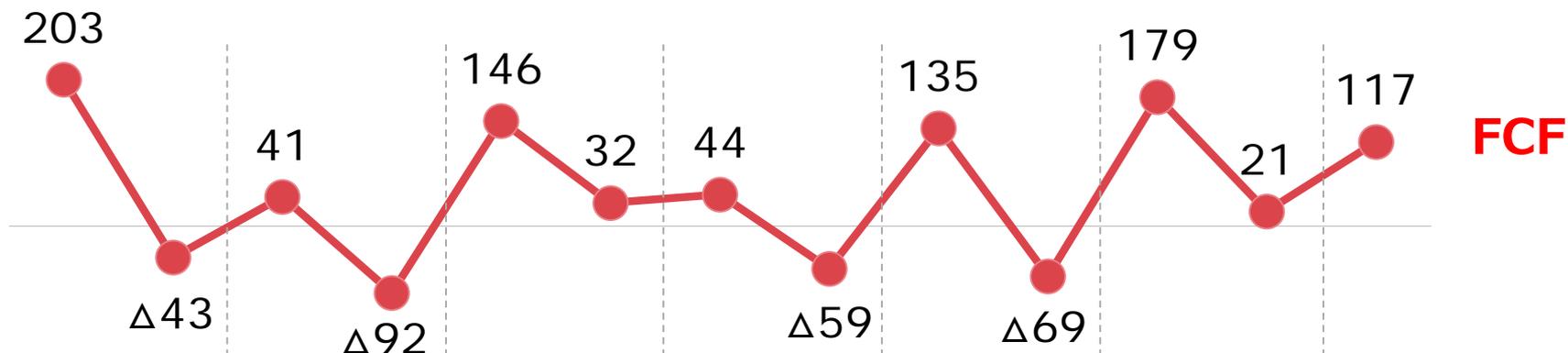
		17年3月末	17年9月末	増 減
	現金及び現金同等物	596	692	96
	受取手形及び売掛金	912	758	△153
	たな卸資産	85	102	17
	その他流動資産	97	94	△3
流動資産合計		1,690	1,647	△43
固定資産合計		285	282	△3
資産合計		1,975	1,929	△46

	支払手形及び買掛金	365	324	△41
	借入金	83	82	△1
	その他負債	561	555	△6
	負債合計	1,008	960	△48
	株主資本合計	1,001	1,000	△2
	その他の包括利益累計額	△55	△53	3
	非支配株主持分	21	22	1
純資産合計		967	969	2
負債純資産合計		1,975	1,929	△46

自己資本比率	47.9%	49.1%	+ 1.2pt
--------	-------	-------	---------

# (参考)2018年3月期 上期 キャッシュフロー

(単位：億円)



(単位：億円)



※ネットキャッシュ = 現金および現金同等物 (含む有価証券) - 借入金

# 本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。



# 明日のコミュニケーションをデザインする



NEC ネットズエスアイは、お客様の目線に立った  
これからのコミュニケーションをデザインする会社  
としてお客様の価値向上に取り組んでまいります。

**nesic**

検索

 **Orchestrating** a brighter world

**NEC**

NEC ネットズエスアイ

[www.nesic.co.jp](http://www.nesic.co.jp)